の農 業を学びました

ラグアイ国イタプア県ラパス市からきました、吉田正男

僕は家で父とにんぷ2人でのうぎょうをしています。でも僕は

まだみじゅくだからみやざき県にのうぎょうけんしゅうをもうしこんで、

きました。僕の家は大豆と麦をつくっています。でも去年はか

僕はとてもぶきようで、あたまも悪いけど、パラグアイに帰った

6日本でまなんだことを思い出して働きたいです。 パラグアイと

日本のさくもつの育て方はちがうけど、がんばっておぼえて帰っ

研修先のみんなに「どれぐらい植えてる?」と聞かれて、「1

パラグアイに帰ったら父や母におんがえしをして、2人にはもっ

日本にきて松田さんのところでゴボウをしゅうかくして、あらっ

て、ヒゲをとって、ヘタをとって、さいごにはふくろにつめました。

まだくしまをまわりたいです。またくしまに、きたいです。

でも163町はパラグアイではあんまり大きくはありません。

日本で考えると大きいのかな?とおもいました。

んばつで、なかなか取れなくてとてもくやしいです。





慣れない作業でしたが、松田さんたちの指導のもと、がんばりました。



プラジル国サンパウロ州のイビウーナ市から来ました。大原寿仁です。22歳です。

ぞうえんのべんきょうにきました。いろいろとまなんで、かえりた いです。

くしまにきて松田さんのところにお世話になっていました。松 田さんは米、タバコ、ゴボウをつくっています。

今はゴボウのじきなので、そのしごとをさせてもらいました。

ほかのところではミカンとマンゴーのしごともしました。ほんとう にたのしかったです。

くしまのかんこうスポットにもつれていってもらいました。おんせ んとかおすしやさん、のみやにもつれていってもらいました。

よかむんいち(朝市)ではモチつきをして、ほんとうにさいこ うでした。

また日本に来たら、およめさんといっしょに、ぜったい、くしま にあそびにきたいです。

わたしも10年前に農業研修でブラジルに行き、 大変お世話になりました。その恩返しの意味も込 め、毎年研修生を受け入れています。イビウーナ 市と串間市は姉妹都市なので今後もずっと交流で きることを願っています。

松田農産 松田朋和さん

おおはらひさと

よしだまさお (19歳)

宮崎県農業青年国 際交流受入研修事業

の一環で串間市で研 修を受けた。松田農

産にて主にゴボウの 収穫などを手伝い、

約2週間の串間滞在

を大いに楽しんだ。

イベントのお知らせ



〒888-0008 宮崎県串間市本城987

営業時間:午前10時~午後10時 定休日:毎月第3水曜日

TEL 0987-75-2000



本城亭 3月からの春メニュー

甘鯛の桜蒸し、鰆(さわら)のポテト焼き、鯛しゃぶ など続々登場予定です

ご予約承り中です

歓送迎会や桃の節句祝いなど各種宴会は串間温泉 いこいの里で!

現在、ご予約承り中です。

お知らせ

前指定管理者MKホールディングス(株)が販売し たいこいの里回数券とパスポート券がご利用いただ けます。

有効期限は3月31日までです。

休館日のご案内

2月の休館日は20日(水)です。

串間市ジュニア・リーダークラブの皆さん



串間市ジュニア・リーダークラブ (愛称: かみひこうき) は串間市子ども会育成連絡 協議会に所属し、子ども会を中心に地域活 動を行っています。レクリエーションで 子どもたちと一緒に遊んだり、成人式など のイベントのお手伝いをしています。代表 の清本恵里香さん(福島高・3年)は 「メンバーはみんな子ども好き。子ども会と スケートに行ったことが一番印象に残って います。地域との交流もできて、楽しい思い 出ばかりですね」と笑顔で話してくれました。

市民 憲章

わたくしたちは、

- 1. 豊かな自然を大切にし、これをいか しましょう。
- 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明 るいまちをつくりましょう。
- 1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな 住みよいまちをつくりましょう。
- 1. だれにも親切にし老人をいたわり、こ どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
- 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。
- ●市の木/そてつ●市の花/かんな ●市の鳥/めじろ●市の花木/山桜
- ●人口 19,760人(前月比-20人) 男9,160人 女10,600人 世帯数8,338世帯

(平成25年1月1日現在) *平成22年度国勢調査からの推計人口です。」

FROM EDITOR'S

人式の取材。たくさんの新成人と 話をした。場の雰囲気からか、夢 や親への感謝の気持ちを熱っぽく話してあったりする。懐かしさは感じても感動 くれた。故郷を離れて頑張っている若者 たちが未来を語る姿に、ちょっと涙腺が 緩んでしまった31歳のわたしでした(シ) えても衰えずにいたい。気は若く?(サ)

季節はめぐる。広報担当通算5年。 恒例の行事などは5度目の取材も はいつも新鮮。時の流れに変わりゆく必 然あれば、守りたい不変あり。シワは増

おたより待ってます

- ●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、 掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近 な出来事、何でも好きなことを書いてください。
- ■点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

|8||8||8||8||5||5||5| 串間市役所総合政策課 情報政策係行

(No.928/2013.2)

23 Kushima City Public Relations, 2013.2, Japan

て、つくってみたいです。

63町」って言ったらびっくりしていました。

と、げんきでいてもらいたいです。

くしまはとてもおもしろいです。

電話